

はーと to はーと

vol.12
2008.MAR

医療法人財団 池友会 新小文字病院

新小文字病院、始動。

特集:新小文字病院フロアガイド

生まれ変わった新小文字病院の主な設備を紹介!
～門司区自治総連合会会長 宮原深海氏～

- 新小文字病院開院に寄せて～門司区自治総連合会会長 宮原深海氏～
- 開業医より～八屋第一診療所 院長 仲野祐輔先生～

基本
理急

「手には技術 頭には知識 患者様には愛を」

基本
方針

- 高度医療 学問的に、技術的に高い水準の医療を提供します。
そのため必要な施設・設備の整備拡充に努めます。

- 総合医療 患者様亡医療情報を共有し、急性期治療から、早期リハビリ、在宅医療まで一貫した患者様のニーズに沿った安全で安心できるチーム医療を提供します。

- 地域医療 地域の医療・福祉施設と密接な連携を図り、いつでも誰でも安心して利用できる、救急医療に重点を置いた地域医療の中核病院を目指します



新小文字病院開院によせて

about opening the Hospital



Message From Director

小文字病院は昭和56年小倉北区の地に開設以来、四半世紀に渡り、救急医療・地域医療に全力で取り組んで参りました。数多くの患者様にご支持をいただき、地域の救急病院・中核病院として成長していくことが出来たと思っています。

その一方で、患者様の期待に応えるため増床・増築を重ねて参りましたが、高度医療を展開するためのこれ以上の増築は困難となり、この度門司区大里新町に移転し、「新小文字病院」と名称を改めてリニューアルスタートいたします。

門司区は海と山に囲まれている風光明媚な環境です。門司港レトロや門司駅周辺は懐かしさの中に新しいある開発が進んでいます。その環境は新小文字病院にとって交通の利便性を含め、病気を治療する環境に最適です。患者様のアメリカ空間は旧病院に比べて格段に向上しています。また関門海峡に臨むこともあります。

また、新病院では「24時間365日の救急救命態勢」「最新・先端の医療機器導入」といったスタイルも変わらず守り続け、あともあり、緊急・広域の救急要請に対応するためのヘリポートを設備しています。加えて、脊髄脊椎外科治療センター、脳神経センター、ER・外傷センターなどを中心とした機能別に構築さ

れたセンターを備えています。

この様に大きく生まれ変わる新小文字病院ですが、開院当初からの理念「手には技術・頭には知識・患者様には愛を」を貫き、これまでも『患者様中心』の医療提供を新しいステージでも行っています。今後ともご指導ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。



医療法人財団
池友会
新小文字病院 院長

西田 憲記



あらゆる局面に対応できるヘリポートを完備。

新小文字病院最大の特徴は、屋上にヘリポートを完備していることです。

ヘリコプターを患者搬送に使用することにより、九州各地はもちろん、本州や四国などの遠隔地からの患者搬送が可能になります。

加えて事故や災害発生時の緊急移送手段が限られた状態でも、速やかに患者さまや医師を搬送することが可能になります。



今後、医療法人財団 池友会が行う医療搬送用ヘリコプター事業は、民間医療施設が行うものとしては沖縄県にある浦添総合病院に次ぐヘリコプターの医療用活用事業となります。

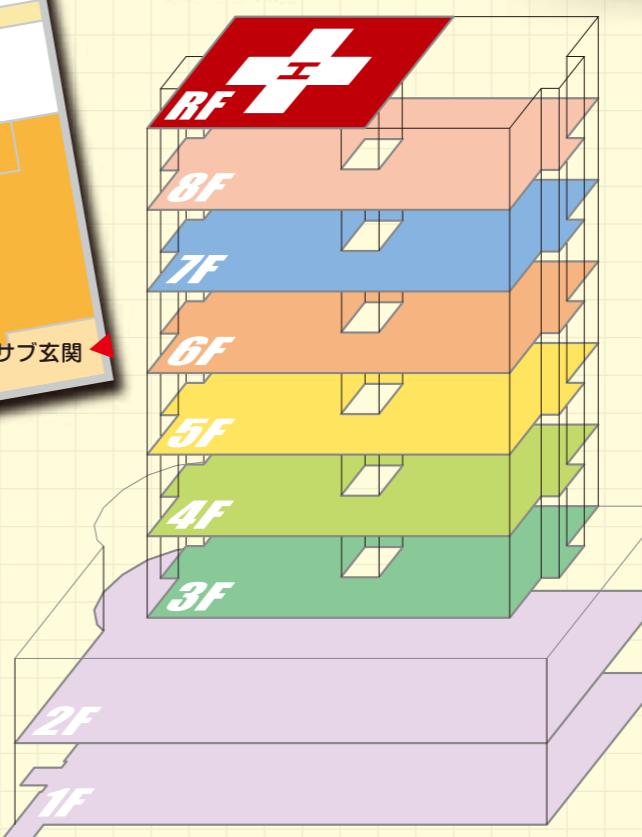
新小文字病院を中心とした飛行範囲





特集! 新小文字病院 フロアガイド

平成20年元旦に新しく生まれ変わった新小文字病院。
より高度な医療を提供するため高性能な医療機器や設備を導入。
さらに広域・緊急の救急要請に対応すべくヘリポートも完備。
地域の皆様に貢献できる病院を目指します。



RF ヘリポート
8F 病室／談話室／食堂／ナースステーション／展望風呂

4F 5F 6F 7F HCU／特別療養室
病室／談話室／食堂／ナースステーション

3F 健診センター／治験管理室／管理部門棟
各診療科(診察室・受付・待合室)／中央処置室
特定集中治療室／血液透析室／高気圧酸素治療室
手術室／内視鏡室／化学療法室／中央材料室

2F 薬局
リハビリテーション
各種検査室／一般検査室／生理検査室

各種撮影装置
MRI(3台)／マルチスライスCT(2台)
血管撮影室／マンモグラフィー／一般撮影装置
骨密度測定装置／透視室
救急・時間外
総合

救急救命室／時間外受付・診察室
総合案内／受付／病院連携室／再来受付機
待合室／ラウンジ／売店／図書コーナー



特集!

新小文字病院フロアガイド



すべてが新しい新小文字病院の設備!
写真で主な設備や部屋を紹介します。

4F~8F



2F~3F



1F

新小文字病院 開院によせて

(医)八屋第一診療所 院長 仲野 祐輔



プロフィール

昭和55年 長崎大学医学部卒業
長崎大学第一外科入局
北九州市立八幡病院
大分県立病院
田川市立病院等に勤務
平成元年 博士号(肺移植のテーマ)
平成4年 八屋第一診療所院長就任
平成10年 患者塾に参加

新小文字病院との出会い 西田院長の印象

八屋第一診療所の属する豊前築上圏は、人口約7万人に対し医師会員数約70名。中核となる公立病院を持たない地区です。

そのため、急な手術を要する症例、いわゆる2次医療を行橋や

北九州、中津の施設に依頼して

います。その流れの中で、自然に

小文字病院 西田院長に患者様を紹介し関係が始まりました。

患者様を紹介する際の診療情報提供書のやり取りや、実際に

西田院長を受診した患者様の話の中から西田院長の人間性がわかつてきました。

小文字病院が門司に移転する

ことが決定した上で、若い医師を私に合わせたいという西田院長の想いから懇親会を開き初めてお会いしました。

第一印象は『初めてなのに昔から知っている』感じがしました。

今後の新小文字病院に 何を望みますか？

正に思つたとおりの人物像です。行動力のある人です。
懇親会の場では、お互いの医療についての考え方話し、若い医師と交流もでき充実した時間を過ごせました。

「患者塾」について

知つてづる、つまり、顔の見える病診連携をして良質な満足度の高い医療を提供してほしいと思っています。

『患者塾』を通して少しでも良いコミュニケーションに基づく地域医療がでければ良いと思っています。



(医)八屋第一診療所
住所:福岡県豊前市大字八屋2581
電話:0979-82-2502



「新小文字病院」開院おめでとうございます。



門司区自治総連合会会長
宮原 深海



このたび、「新小文字病院」が約3万平米のJR跡地(大里新町)に開院されました。12月23日の開院式典には、4000人を超える地域の人達が参加され、オープンされた病院内を見学しました。その後、2日間にわたり見学会が催され、参加した人達からは「病気にはなりたくないけど、もしその時はこんな病院が安心だね」という声が多く聞かれました。

黄色とオレンジ色の建物は、見るからに明るく癒しと安心の象徴のようであり、素晴らしい療養環境と最高の医療機器を兼ね備えた院内は、『患者のためのアメニティ空間』とされ、診療を受けに訪

れる人達を心地よく迎えてくれます。

また、西田院長はじめ優秀な先生方や、患者の立場に立った看護師の方々、高度な技術を持った医療技術部の方々、また、笑顔で迎えてくれる事務スタッフの方たち、私達には何にもまして心強く感じられるものです。

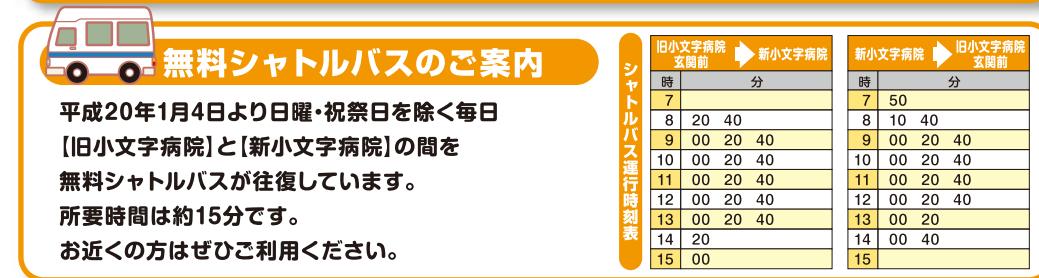
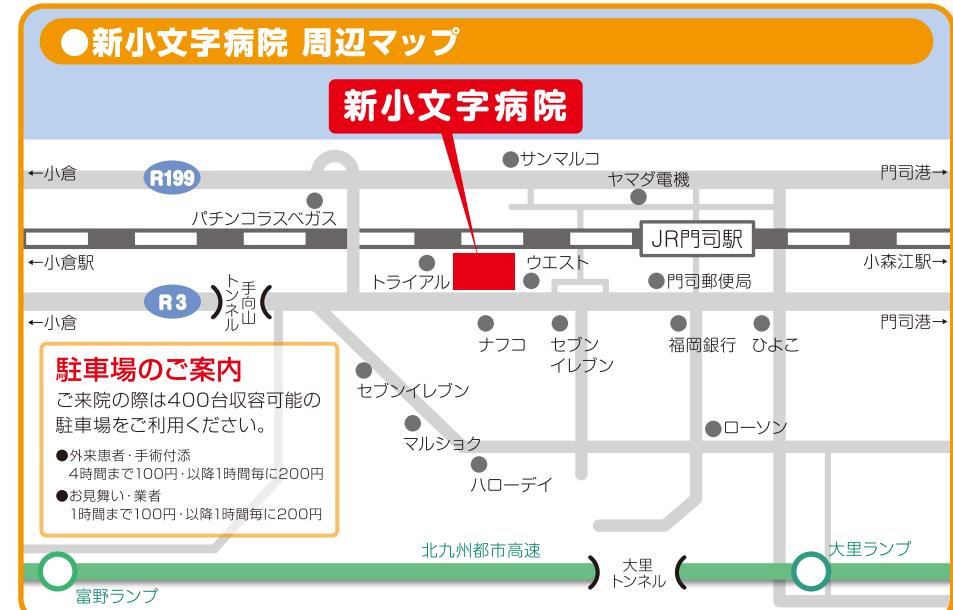
新小文字病院のスタッフの皆様には、救急医療や地域医療を通して、地元の開業医の先生方と連携を密に取っていただき、我々地域住民の健康を末永く面倒を見ていただきますよう、よろしくお願ひ申し上げます。

今後、新小文字病院の益々のご発展を心より祈念いたします。



新小文字病院 アクセスガイド

保存版!



診療科目のご案内

- 内科
- 循環器科
- 消化器科
- 呼吸器科
- 外科
- 整形外科
- 形成外科
- 麻酔科
- 泌尿器科
- 皮膚科
- 放射線科
- 脳神経外科
- 脊髄脊椎外科
- リハビリテーション科
- リウマチ科

治療センター

- 脊髄脊椎外科治療センター
- 脳神経センター
- ER・外傷センター
- ハートセンター

外来診察時間

午前 / 9:00~12:00
午後 / 14:00~18:00
日曜・祝日は休診

24時間・365日
救急医療を
提供します!



医療法人財団
池友会 新小文字病院

〒800-0057 北九州市門司区大里新町2-5 / TEL093-391-1001 / FAX093-391-7001
<http://www.shinkomonji-hp.jp> e-mail : info@shinkomonji-hp.jp

